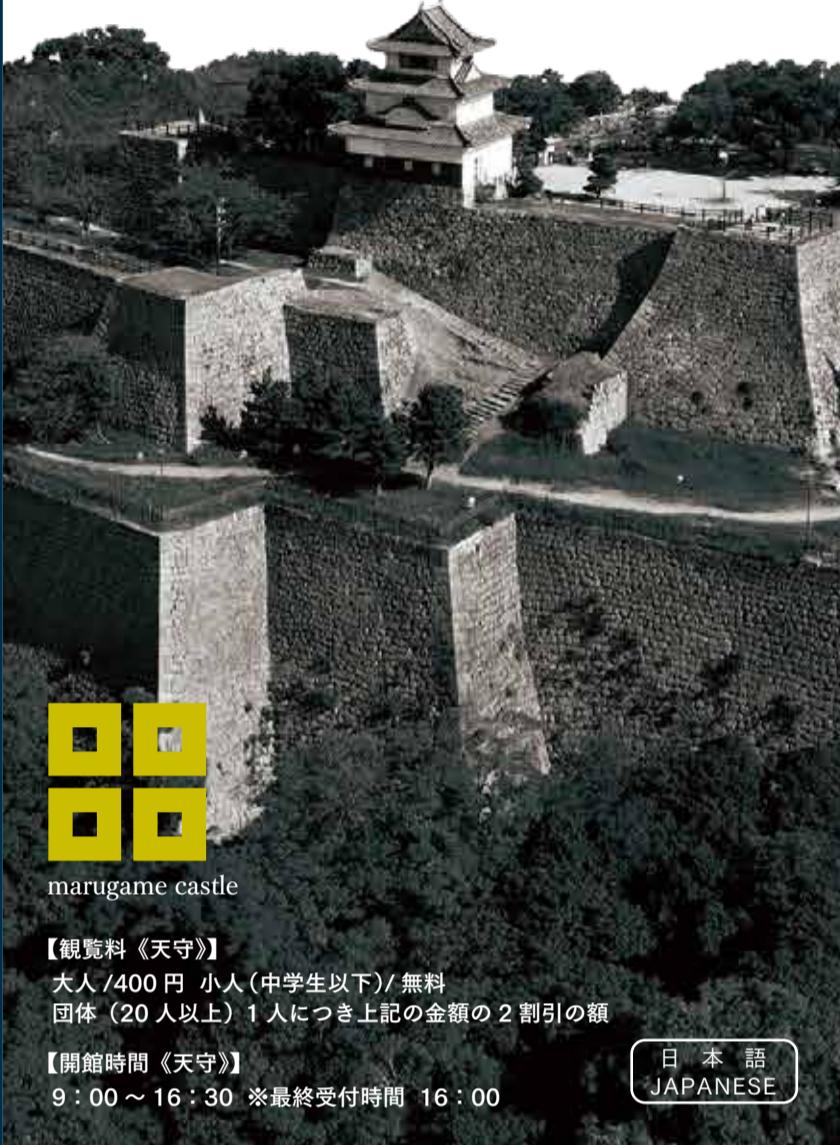


丸亀城



国指定史跡



marugame castle

【観覧料《天守》】
大人/400円 小人(中学生以下)/無料
団体(20人以上) 1人につき上記の金額の2割引の額

【開館時間《天守》】
9:00～16:30 ※最終受付時間 16:00

日本語
JAPANESE

石垣の名城

丸亀城の石垣は、主に築城技術が最も発達した山崎氏のときに築かれました。城内には野面積みの石垣や、打ち込みハギ、切り込みハギを用いた石垣が見られます。また、石垣には「△」「田」など刻印のあるもの、石を割った矢穴の跡があるものが見られます。

打ち込みハギ
丸亀城の主な石垣はこの積み方です。打ち込みハギは、割って加工された石を用いて積み上げた石垣です。

切り込みハギ
削って精加工した石を口を精巧に隙間なく積んでいます。大手枠形や南山中の枠ノ木御門跡の櫓台石垣に見られます。

刻印
丸亀城の石垣には、「九」「左」「田」「井」など様々な種類の刻印が確認されています。

東南の山麓（さんろく）に
ある延長約80mの石垣。内濠北側の土堀下の石垣にも一部見られます。

常に裸になつてせつせと働く羽坂重三郎という男がいました。彼の働きもあって壮麗な石垣は完成しました。殿様も「この石垣ならば飛ぶ鳥以外は満悦でしたが、何を思つたか」と、その男は、鐵の棒で登れます」と、すい城壁を登ってしまいます。男が敵に寝返つたりしたら大変だと恐れた殿様は、二の丸井戸の内部を探らせる口実で、男を井戸に入らせている間に石を投じて殺してしまいました。

二の丸井戸の伝説



丸亀城略年譜

1587年【天正15年】生駒親正、讃岐十七万六千石に封ぜられる。
1597年【慶長2年】親正、一正父子、丸亀城築城に着手。
1602年【慶長7年】丸亀城築城完成。
一正、丸亀城から高松城へ移り、丸亀城に城代を置く。
1615年【元和元年】一国一城令で丸亀城廃城となる。
1640年【寛永17年】生駒氏所領没収、出羽国由利郡矢島に転封となる。
伊予大洲藩主加藤氏の預かりとなる。
1641年【寛永18年】天草郡・富岡城主山崎家治、西讃岐五万石余の領主となる。
1643年【寛永20年】山崎家治、当年の参勤交代を猶予され、幕府から銀300貫を得て、丸亀城再建に着手する。
1657年【明暦3年】山崎氏絶家。大洲藩主加藤氏を番する。
1658年【万治元年】京極高和、播州龍野から丸亀六万六十七石の藩主となる。
1660年【万治3年】丸亀城天守が完成。
1670年【寛文10年】丸亀城大手門を築く。
1688年【享寧5年】下金倉村の海浜、中洲に京極家別館をつくりはじめる。(現中津万象園)
1694年【元禄7年】高或3代藩主となり、庶兄高通に多度津一万石を分ける。
1869年【明治2年】京極朗徹、版籍を奉還し、丸亀藩知事となる。
藩主居館出火により消失する。
1877年【明治10年】丸亀城の櫓、城壁などこの頃まで取り壊される。
1943年【昭和18年】丸亀城天守、国宝に指定。
1950年【昭和25年】天守解体修理が完成。
天守、法改正により重要文化財となる。
1953年【昭和28年】丸亀城跡が国指定史跡となる。
1957年【昭和32年】丸亀城大手門が重要文化財に指定される。
1963年【昭和38年】丸亀城玄関先御門等が県指定文化財となる。
1997年【平成9年】築城400年祭行われる。
2018年【平成30年】三の丸南西部の石垣が3度にわたり崩落。

記念スタンプ ~丸亀城天守に設置しているスタンプを押そう!~

丸亀城内おみやげショップ

(丸亀城内観光案内所)
丸亀城内の案内はもちろん、丸亀限定のお土産も販売中!
⑨ 9:00～16:30 ☎ 0877-25-3881 Ⓜ 無休

うちわ工房「竹」

丸亀城内にあるうちわ工房。熟練した職人によるうちわ作りの実演や販売を行っています。うちわ作り体験(骨製作、貼り(要予約))も大人気!
⑨ 10:00～16:30 ☎ 0877-25-3882 Ⓜ 無休

丸亀市立資料館

⑨ 9:30～16:30 ☎ 0877-22-5366
⑨ 月曜日・祝日・資料整理期間・年末年始等

丸亀城お笑い人力車

丸亀城のガイドをしながら、フォトスポットを約30分かけて回ります。丸亀来訪の記念に利用してください。
予約は 0877-22-0331 (丸亀市観光案内所)、または丸亀城内観光案内所まで。

秋寅の館

商店街に残る旧き商家を、観光客や訪れた人達との交流の場として開放している。情報コーナーや市民ギャラリー、公衆トイレも設置しています。
⑨ 10:00～17:30 ☎ 0877-21-1511 Ⓜ 水曜

レンタサイクル

JR丸亀駅南口から徒歩1分。丸亀城には駐輪場もあるので、とっても便利です。
⑨ 7:00～19:00 ☎ 0877-25-1127 Ⓜ 無休

太助灯籠

こんぴら参りの上陸港として賑わった頃の江戸講中灯籠。

<< 中津万象園 >>

丸亀藩主・京極高豊によって築庭された広大な回遊式日本庭園。園内には、絵画館、陶器館、丸亀うちわミュージアムも併設。

⑨ 〒763-0054 香川県丸亀市中津町 25-1

⑨ 9:30～17:00 (入園 16:30まで)

☎ 0877-23-6326 Ⓜ 水曜

<< 丸亀うちわミュージアム >>

うちわの総合博物館。うちわの貴重な文献や道具、様々な丸亀うちわを展示。丸亀うちわ作り体験(要予約)もできます。

⑨ 9:30～17:00 (入館 16:30まで)

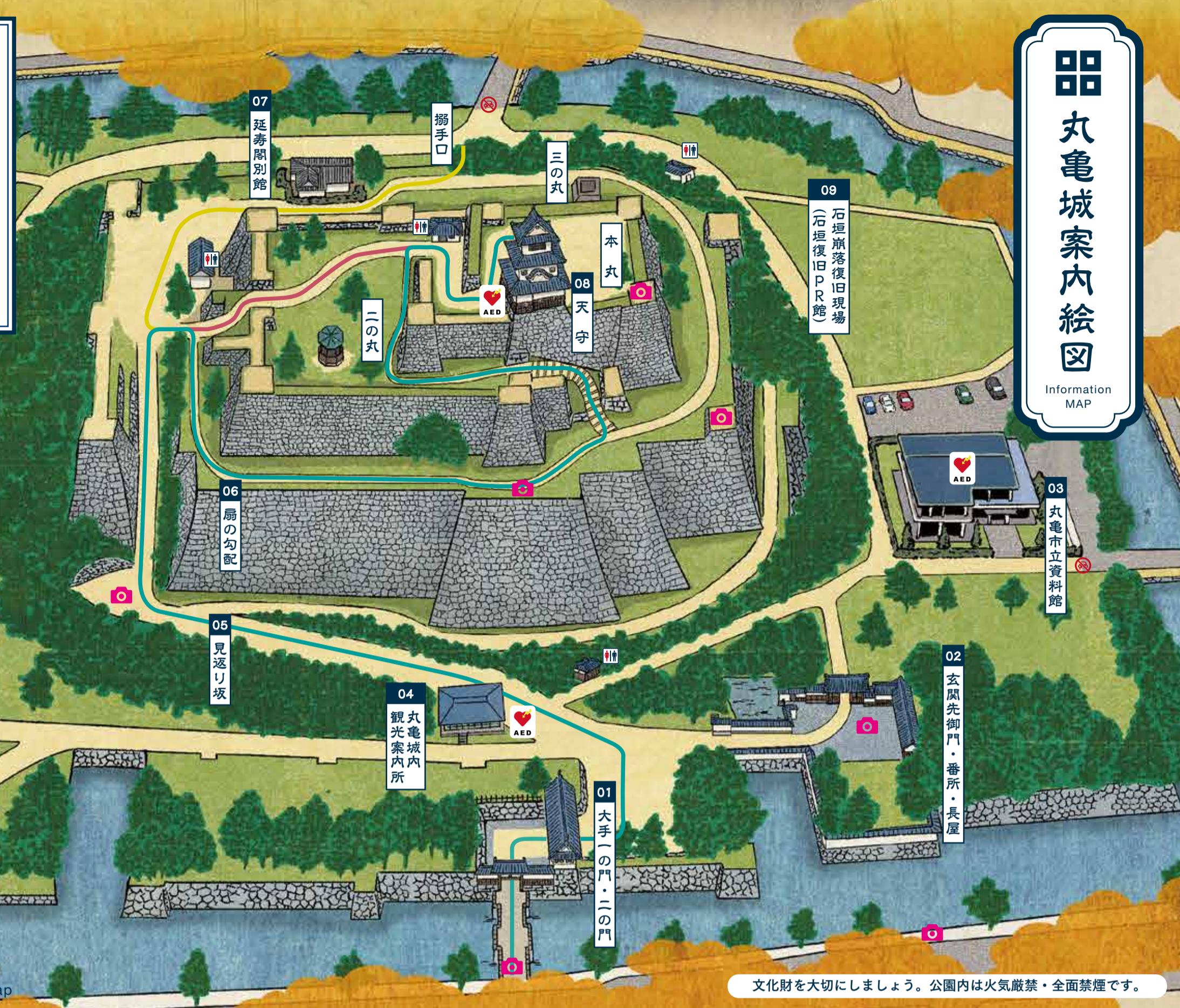
☎ 0877-24-7055 Ⓜ 水曜

丸亀城周辺マップ



丸亀城案内絵図

Information MAP



marugame castle information map

文化財を大切にしましょう。公園内は火気厳禁・全面禁煙です。



01 大手一の門・二の門

1957(昭和32年)
重要文化財指定

お城の正面の守りを固める大手一の門と二の門は、1670年頃に建てられました。

城内側の一の門は、大きな柱や梁(はり)でしっかりと組まれ、正門らしい威厳と風格を備えた櫓門です。また、藩士が太鼓を打ち、刻(とき)を知らせていたことから、「太鼓門」とも呼ばれています。

堀端の二の門は高麗門(こうらいもん)形式で、瓦葺(かわらぶき)の小さな屋根を付けることにより、門を開いた状態でも門扉が雨に濡れないことが特徴です。

【大手一の門】

入場無料
(9:00 ~ 16:30 雨天閉門)

常設展では、丸亀城と城下町の変遷や、丸亀城歴代城主の生駒・山崎・京極家ゆかりの資料を中心に展示しています。年に数回催される企画展もお楽しみいただけます。

【開館時間】
9:30 ~ 16:30

【入館料】

無料(企画展では有料あり)

【展示資料】

歴史・考古・民俗資料

【休館日】月曜日・祝日・資料整理期間・年末年始等

02 玄関先御門・番所・長屋

1963(昭和38年)
県有形文化財指定

玄関先御門は、京極氏の屋敷の表門にあたり、形式は薬医門です。この門に接して番所・長屋があります。芝生広場や資料館の一帯は、かつて藩主の屋敷地でした。藩主邸の玄関先御門が城内に残っているのは、全国で丸亀城だけです。

03 丸亀市立資料館

常設展では、丸亀城と城下町の変遷や、丸亀城歴代城主の生駒・山崎・京極家ゆかりの資料を中心に展示しています。年に数回催される企画展もお楽しみいただけます。

【開館時間】
9:30 ~ 16:30

【入館料】

無料(企画展では有料あり)

【展示資料】

歴史・考古・民俗資料

【休館日】月曜日・祝日・資料整理期間・年末年始等



04 丸亀城内観光案内所

丸亀城の見どころ、所要時間など
気軽にお訊ねください。
おみやげショップ、うちわ工房「竹」
も併設。



06 扇の勾配

緩い勾配は上部にいくにつれ次第に急勾配になり、上部で反り返る石垣の優美な曲線は、扇を開いたような形状。防御性を高めるとともに美しさも兼ね備えています。



07 延寿閣別館

東京都麻布にあった京極家の邸宅の一部と建具が1933年に寄附され、三の丸に移築されました。数寄屋風の建築や、屋久杉の一枚板が使われた天井など、簡素でありながら細部にこだわって造られた、気品あふれる建物です。2024年から、この延寿閣別館に宿泊できる「城泊」が始まり、丸亀の歴史・文化に触れ、優雅なひと時を過ごすことができます。



08 天守

現存する木造天守12のうちの一つ。高さ約15mとなる三層三階造りで、四国内の木造天守の中では最古と考えられています。唐破風や千鳥破風が巧みに配置され、北側に付けられた石落しや素木の格子などの凝った意匠は見ものです。



09 石垣崩落復旧現場と石垣復旧PR館

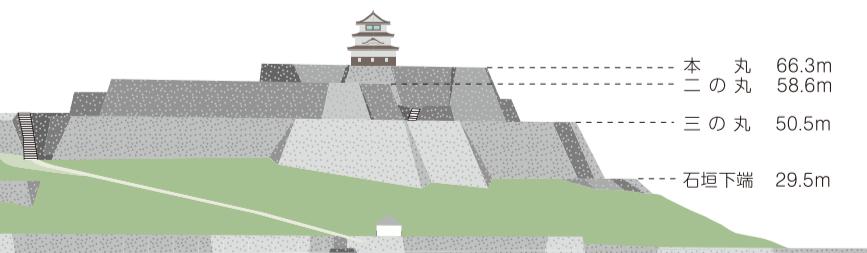
2018年に大雨のため崩れた石垣を修復しています。石垣復旧PR館では、崩落から現在までの復旧状況の写真や動画などを見ることができます。

【石垣復旧PR館】

入場無料(9:00 ~ 16:30)

総高日本一の石垣

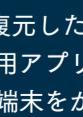
丸亀城は石垣の名城として全国的に有名です。標高約66mの龜山に築かれた平山城で、別名亀山城と呼ばれています。



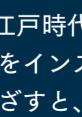
よみがえる丸亀城～丸亀歴史体感無料アプリ～



丸亀城



App Store
からダウンロード



Google Play
で手に入れよう

石垣満喫ルート

美しい石垣を楽しみながら歩く、ゆったりコース。帰りは搦手ルートから下り、石垣復旧PR館や資料館に寄るのもおすすめです。

最短ルート

所要時間: 大手門より約15分

搦手ルート

初期の野面積みが見られるルート。最初の大手(正門)の門跡と言われている礎石が見られます。

撮影スポット